

南海トラフ地震に関する情報が発表された場合の対応について

●南海トラフ地震臨時情報への対応

状 況		基 準
南海トラフ地震臨時情報	巨大地震 調査中	<input type="checkbox"/> 原則通常授業とするが、以下の対応とする。 ① 情報収集、警戒対応(注意対応)の準備 ② 地震への備えの再確認 (本部職員)※必要に応じて各班責任者
	巨大地震 注意	<input type="checkbox"/> 原則通常授業とするが、以下の対応とする。 <巨大地震調査中に続き> ③ 教育活動継続の判断、地震への備えの再確認 (本部職員、各班責任者) ④ 判断に基づく教育活動の継続または中止 ※発生した地震による被害や地震関連情報等の状況に応じて、下校や休校の措置をとる。
	巨大地震 警戒	<input type="checkbox"/> 原則通常授業とするが、以下の対応とする。 <巨大地震調査中に続き> ③ 学校の臨時休業等の判断、地震への備えの再確認 (本部職員、各班責任者) ④ 判断に基づく教育活動の継続または中止 ⑤ 休校等を含む教育活動継続の判断 ※事前避難対象地域以外のため、教育活動を継続する。 ※発生した地震による被害や地震関連情報等の状況に応じて、下校や休校の措置をとる。
	調査終了	<input type="checkbox"/> 原則通常授業 ※大規模災害が起きる可能性がなくなったわけではないことに留意する。

●地震が発生したときの対応

状 況	基 準
学校が所在する地域で震度5弱以上の地震が発生したとき	○各場所で1次避難→3階へ垂直避難 ・ただちに教育活動を中止する。 ・地域の状況、道路、交通機関等を確認し、引き渡しや学校待機の対応をとる。
学校が所在する地域で震度4以下の地震が発生したとき	○各場所で1次避難→3階へ垂直避難 ・安全を確認し、教育活動を継続する。ただし、状況に応じて授業を中止する。